

2012.6.15 医療新聞

長七端つかりさすく紹介

キャンパス

心臓拍動の発生の起源を解明するため、ラット胎子を用い、心臓が動き出す瞬間の録画に成功した。



札幌医科大学細胞生理学講座 小林 武志 講師

心臓動き出す瞬間を記録

心拍動開始は胎生九・九九—一〇・一三日目で、これまで想定されていた直線上の原初心臓が形成される時期より早いことを突き止め、論文にまとめた。次ステップとして、動き出す前後のタンパク質の変化を調べる高感度ウェスタンブロッティング

新たな分子標的治療を探求



北大腫瘍病理学分野 津田 真寿美 助教

大学院の時からがんの基礎研究に取り組み、米メモリアルスローンケタリングがんセンター留学を経て、

病態医科学分野へ。病理学講座の分野再編により、四月から名実ともに古巣の「第二病理」に戻った。途切れることなく続けてきたがん研究の軸は「細胞の中で活性化している分子やシグナル経路を同定して、どの分子を標的にすれば

テイニングの手法を習得するため、三月末まで一年間、カルガリー大に留学。四月の帰国に合わせ助教から昇任し、「どのタンパク質が最初の拍動を指揮しているか」に挑む。十八年に始動したプロジェクトで、「動き出しをとらえて初めて心臓の全容解明に至ると思う。純粋な興味で取り組んでいます」。

一番効率よくがんを撲滅できるか。患者の体内で起こる現象を実験室レベルで再現し、「本当に患者に効く良い薬を開発したい」と、思いを語る。現在は脳腫瘍細胞を使い、治療標的として最も効率がよく、薬剤耐性を回避できるシグナル経路を念頭に、新たな分子標的治療開発に意欲を燃やす。

よるインターフェロン治療効果予測②インターフェロン治療効果の向上③C型肝炎再感染の制御

調査研究助成 応募受け付け

大和ヘルス財団 大和証券ヘルス財団 は、二十四年度調査研究助成の対象者募集を開始

した。中高年者の保健・医療と福祉等に関する調査研究が課題で、団体または個人が対象。助成額は一件当たり百万円で総額三千万円。所定書式はホームページ (http://www.daiwa-grp.jp/d/dsh/index.html) からダウンロード。七月三十一日締め切り、九月下旬に採否決定の予定。問い合わせは03 (5555) 4630。

機構 (PMDA)、国立医薬品食品衛生研究所

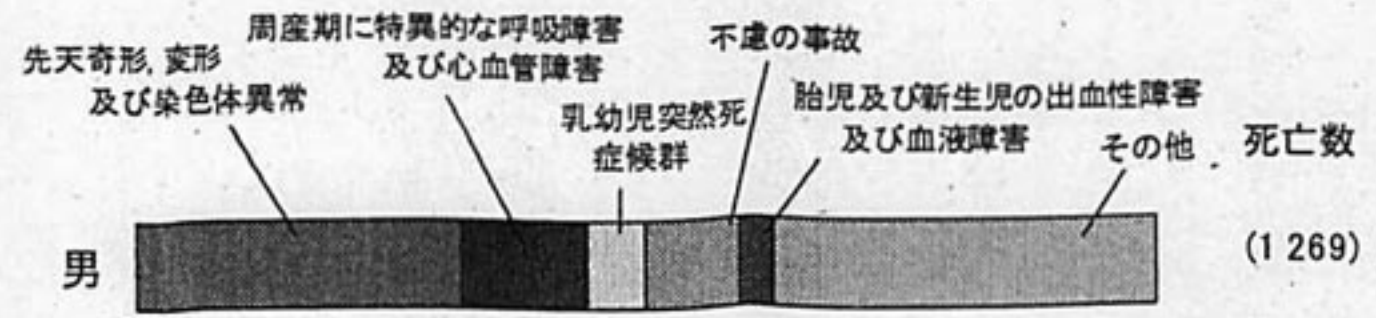
FILE

悪性新生物の主な部位別にみた死亡数・死亡率 (人口10万対)

部位	昭和40年	50	60	平成7年	17	20	21	22	23
男									
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	32 973	32 776	32 943	32 776
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	22 332	21 637	21 510	20 965
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	48 610	49 035	50 395	50 767
大腸	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	23 419	22 762	23 921	24 855
女									
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	17 187	17 241	17 193	17 041
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	11 333	11 088	11 255	10 902
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	18 239	18 548	19 418	19 505
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	11 797	11 918	12 455	12 730
子宮	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	5 709	5 524	5 930	6 071
大腸	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	19 592	19 672	20 317	20 879
男									
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	53.7	53.4	53.5	53.3
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	36.4	35.3	34.9	34.1
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	79.1	79.9	81.8	82.6
大腸	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	38.1	37.1	38.9	40.4
女									
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	26.6	26.7	26.5	26.3
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	17.6	17.2	17.4	16.8
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	28.3	28.8	30.0	30.1
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	18.3	18.5	19.2	19.7
子宮	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	8.8	8.6	9.1	9.4
大腸	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	30.4	30.5	31.3	32.3

注：大腸の悪性新生物は、結腸の悪性新生物と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物を示す。

乳児死亡の主な死因の構成割合 (平成23年)



23年人口動態統計

厚生労働省

2年	数	死亡率
112	947.1	
199	279.7	
360	149.8	
388	94.1	
461	97.7	
732	32.2	
342	35.9	
554	23.4	
725	18.8	
293	12.9	
216	12.8	